

1．件名：「日本原燃(株)再処理施設及びM O X施設の安全性向上評価に係る面談」

2．日時：令和3年2月3日(水) 10時00分～11時00分

3．場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4．出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、猪俣上席安全審査官、大岡安全審査専門職、二平係員

日本原燃(株)

再処理事業部 再処理工場 技術部 保安管理課長 他6名

5．要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)から、再処理施設及びM O X施設における安全性向上評価の取組方針等の検討状況について、当日提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点を伝えた。

- ・日本原燃における安全性向上評価に関する検討にあたっては、日本原燃が安全性の向上等の原子力事業者等としての責務を果たすための取組であることを認識し、責任者等を含めた体制を整備すること。
- ・再処理施設及びM O X施設の事業変更許可において明確にされた安全上の施設の特徴、仮定する事象の発生頻度、影響内容等を踏まえ、日本原燃として自主的に安全性向上に取り組むために有効と考える評価項目や優先度等について整理すること。
- ・原子力規制庁において関連する規則(附則を含む。)やガイドの改正を検討することとしているため、日本原燃での検討状況について、ある程度の整理がついたところで改めて説明すること。

(3) 日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6．その他

提出資料

「再処理施設及びM O X燃料加工施設の安全性向上評価について」